



つながる。まわる。圏央道。
圏央道(神崎IC~大栄JCT)が開通します



平成27年5月27日(水)

国土交通省
東日本高速道路株式会社

— 記者発表資料 —

けん おう どう こう ざき たい えい
圏央道 神崎IC~大栄JCT間が
6月7日17時に開通します。(第2報)

じょうばんどう ひがしかんどう
常磐道と東関東道がつながります。

~つながる。まわる。圏央道。~
国際競争力と成長を支える道路

◇ 開通による主な効果 ◇

圏央道の整備により、常磐道や東関東道などの放射方向の高速道路を結ぶ道路ネットワークが形成されます。広域的な人・物の交流により民需が拡大し、地域経済の好循環が生まれます。

効果① 国際競争力と成長 ~民需の拡大~

- 環状道路の整備にともない、物流の効率化などを目的に沿線に物流施設や工場が立地する等、民間の投資を喚起します。

効果② 地域経済の好循環 ~新たな広域ネットワークの形成~

- 次々とつながる圏央道により、北関東方面と成田国際空港を結ぶ新たな広域ルートが形成され、成田空港から主要観光地への移動性向上により新たな観光需要の喚起などが期待されます。

効果③ これまでに開通した区間でも続々と整備効果が発現【別添参照】

- 平成26年6月28日に開通した相模原相川~高尾山IC間や平成27年3月8日に開通した寒川北IC~海老名JCTでも続々と効果が発現しています。

発表記者クラブ

国土交通省記者会 国土交通省建設専門紙記者会、国土交通省交通運輸記者会
竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者クラブ、茨城県政記者クラブ
都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、八王子記者クラブ、立川市政記者クラブ
青梅・西多摩記者クラブ、横浜市政記者会、横浜ラジオ・テレビ記者会、相模原記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省	関東地方整備局	常総国道事務所	電話: 029-826-2040 (代表)
		副所長 吉田 武士	計画課長 佐藤 潤
東日本高速道路株式会社			
【報道関係専用】	関東支社広報課		電話: 048-631-0222
【お客さま窓口】	NEXCO東日本お客さまセンター		電話: 0570-024-024
	PHS・IP電話のお客さま		電話: 03-5338-7524

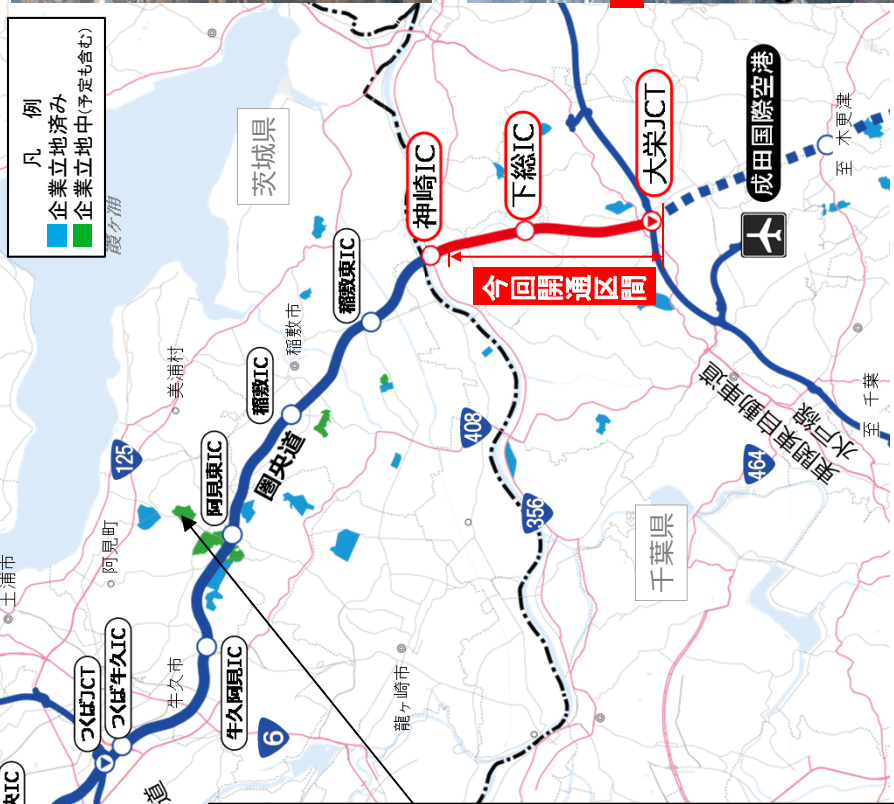
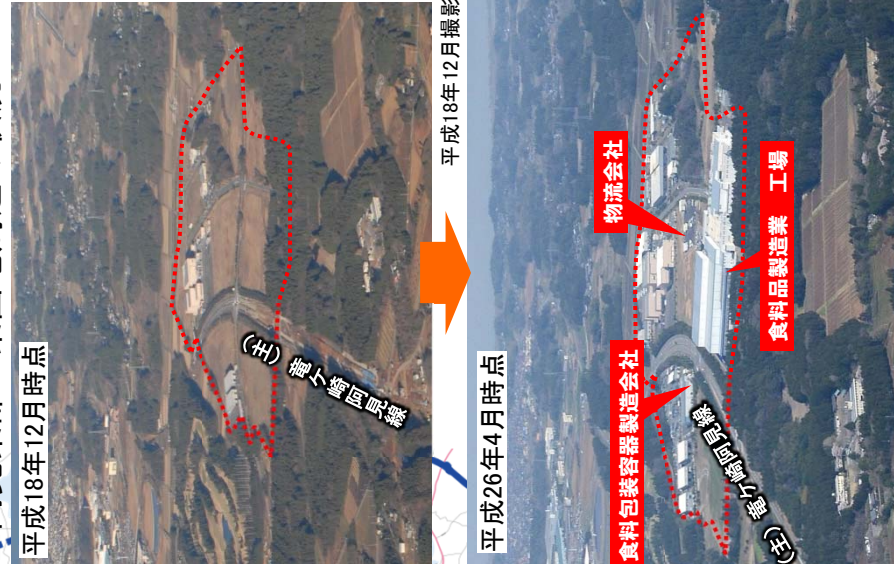
効果①

国際競争力と成長 ～民需の拡大～

- 首都圏3環状道路整備に伴い、物流の効率化などを目的に、圏央道沿線地域に工場や物流施設が新たに立地されています。
- 今回開通区間においても、工業団地への新たな企業立地、拡張が進んでいます。

あみとうぶこうぎょうだんち

阿見東部工業団地周辺の状況



あみとうぶ 阿見東部工業団地

- ・分譲開始時期：平成15年～
- ・工場用地面積：50.8ha
- ・立地企業数：16社
- ・主な企業：食料品製造業

H22. 7: 用地取得 (11.4ha)
 H23. 2: 関連食品包装容器製造会社が用地取得 (1.4ha)
 H25. 2: 追加用地取得 (2.0ha)
 H25. 7: 関連物流会社が用地取得 (3.1ha)
 H25.11: 関連食品包装容器製造会社が操業開始
 H26. 2: 関連物流会社が稼働
 H26.11: 全生産ライン稼働

阿見東部工業団地における 工場用地面積 (累積) の変化

年度	工場用地面積 (累積) (ha)	企業立地・拡張が進行
H18	12.2	(8社)
H21	21.1	(13社)
H25	39.0	(16社)

3.2倍 (H25/H18)

【圏央道の開通状況】
 H19.3 つくば牛久IC～阿見東IC開通
 H21.3 阿見東IC～稲敷IC開通
 H22.4 つくば中央IC～つくばJCT開通

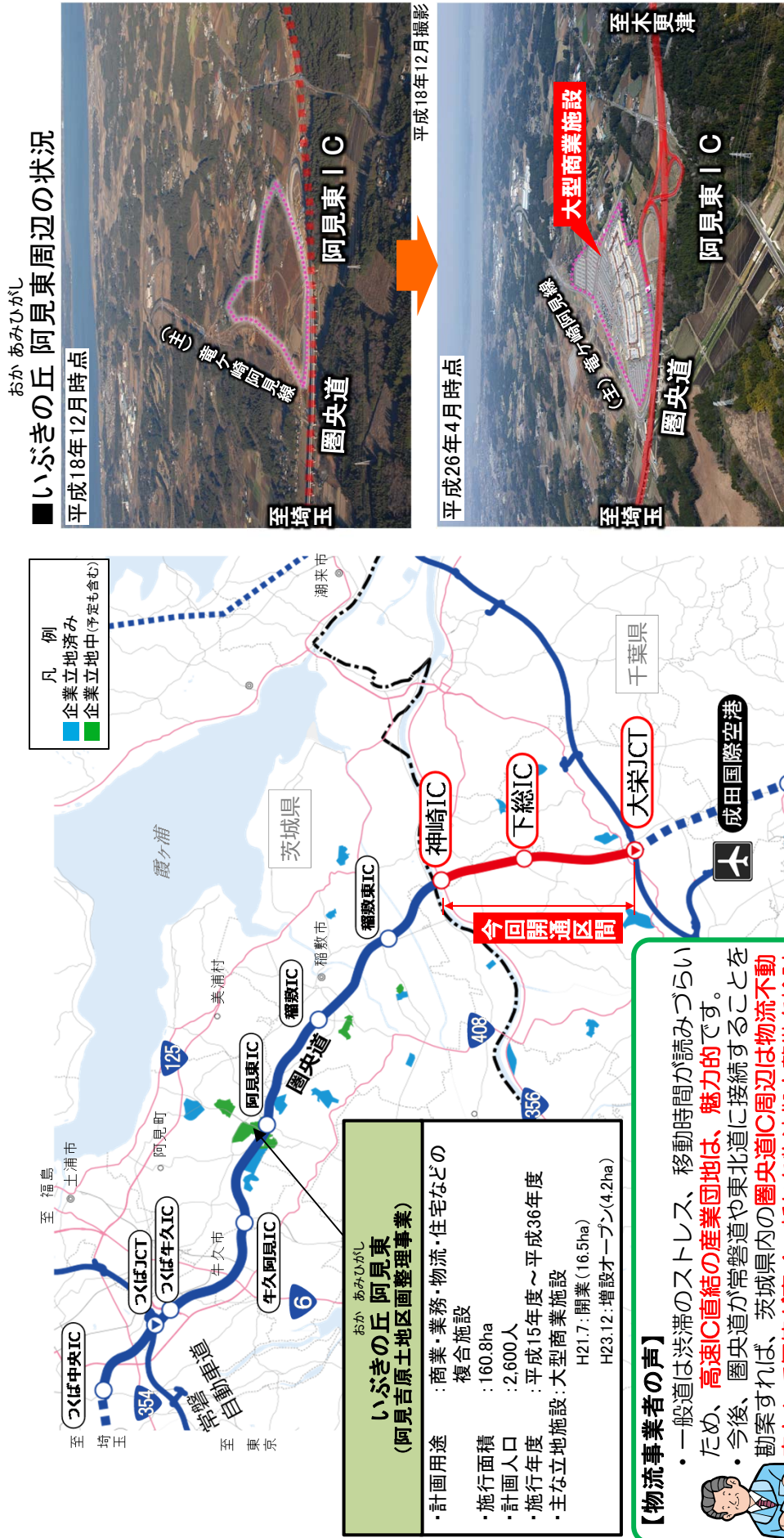
※ () 内は各年時点の立地企業数 (予定を含む)

平成26年4月撮影
 出典：いばらきの工業団地HP、平成24年度茨城県誘致企業総覧、ちば産業地図 (H26)、千葉県企業庁HP、千葉県企業立地ナビHP、圏央道沿線ナビHPの産業情報をもとに作成 (平成27年2月10日時点)

効果①

国際競争力と成長 ～ 民需の拡大～

○今回開通区間周辺では、今後の圏央道の整備を踏まえ、新たな物流拠点整備の候補になるなど、さらなる企業立地の誘発が期待されます。



いぶきの丘 阿見東 (阿見吉原土地区画整理事業)	
・計画用途	: 商業・業務・物流・住宅などの複合施設
・施行面積	: 160.8ha
・計画人口	: 2,600人
・施行年度	: 平成15年度～平成36年度
・主な立地施設	: 大型商業施設
	H21.7: 開業(16.5ha)
	H23.12: 増設オープン(4.2ha)

【物流事業者の声】

- ・一般道は渋滞のストレス、移動時間が読みづらいため、**高速IC直結の産業団地は、魅力的**です。
- ・今後、圏央道が常磐道や東北道に接続することを勘案すれば、茨城県内の**圏央道IC周辺は物流不動産として価値が高く、新たな物流拠点整備を検討する候補**となると思います。

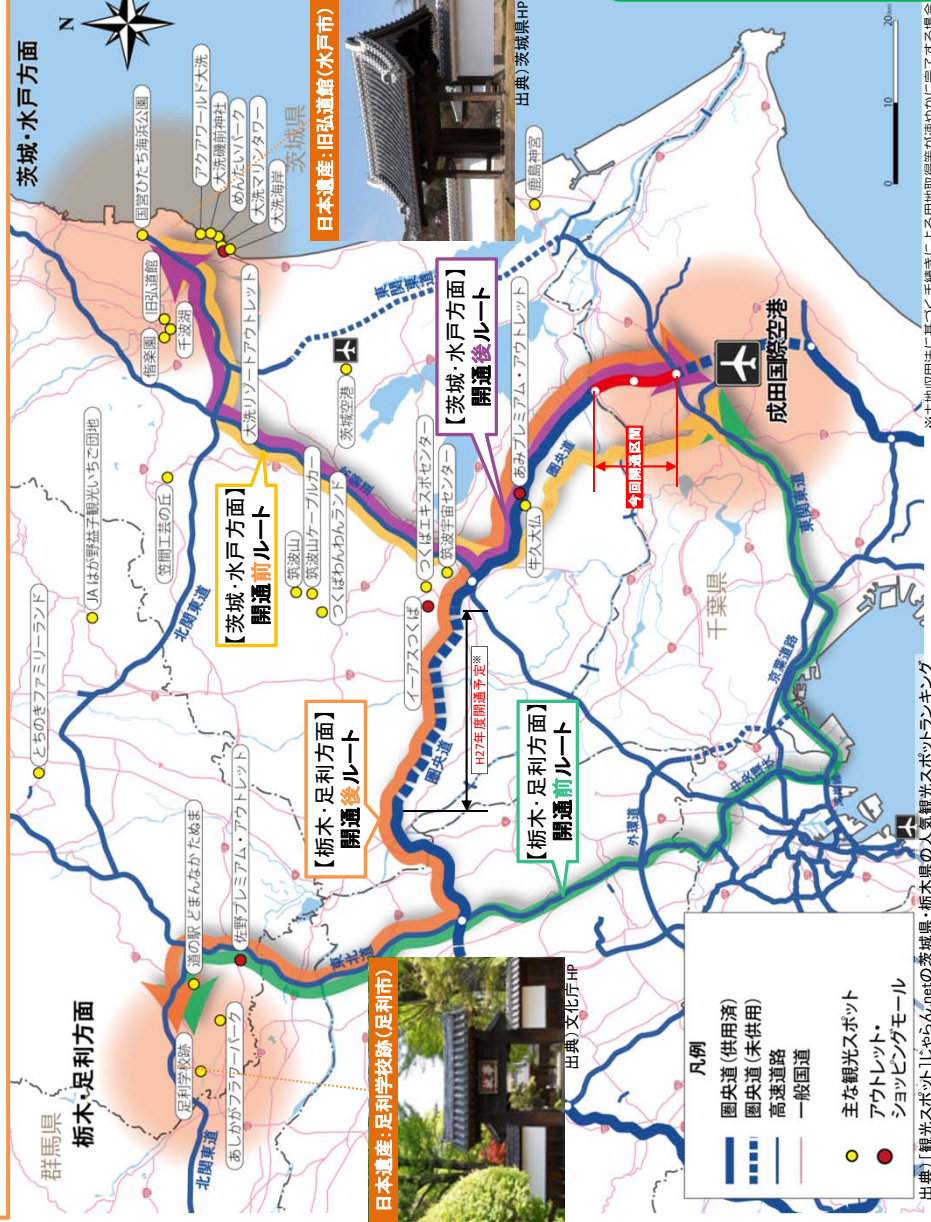
出典)平成26年11月 ヒアリング調査(常総国道事務所調べ)

効果②

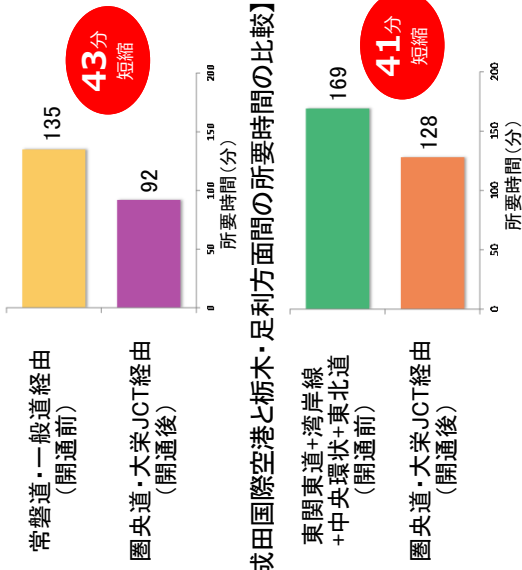
地域経済の好循環 ～新たな広域ネットワークの形成～

○次々とつながる圏央道により、北関東方面と成田国際空港を結ぶ新たな広域ルートが形成されます。
 ○平成27年4月に日本遺産登録された「旧弘道館(水戸市)」、「足利学校跡(足利市)」、「足利学校跡(足利市)」をはじめ、成田国際空港から主要観光地への移動時間が短縮し、訪問回数が増加などによる地域経済の活性化が期待されます。

旧弘道館(水戸市)と足利学校跡(足利市)は、『近世日本の教育遺産群一学ぶ心・礼節の本源』として、平成27年度「日本遺産」に認定



【成田国際空港と茨城・水戸方面間の所要時間の比較】



出典)平成22年道路交通センサスの混雑時旅行速度より算出
 神崎IC～大栄JCT及び筑古河IC～つくば中央ICは未開通区間のため、
 規制速度(70km/h)で算出

【成田国際空港へ発着する高速バス事業者の声】

- ・ 神崎ICから大栄JCT間の開通に合わせ、**宇都宮から成田空港への路線は、圏央道経由ルートへの変更を考慮しています。**
- ・ 圏央道経由ルートへの変更により、**成田空港への所要時間が短縮するようであれば、停留所の新設を検討し、更なる誘客を図りたいと考えています。**



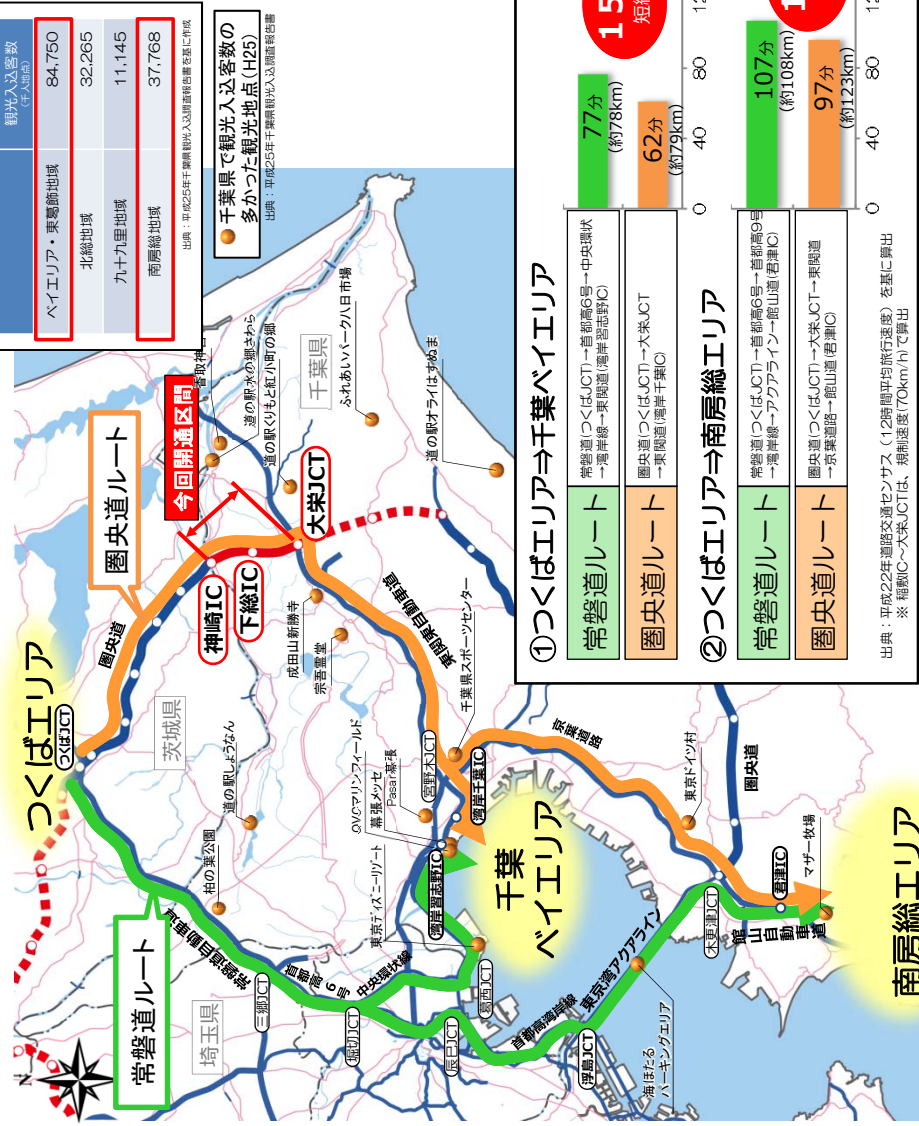
出典)平成27年3月、事業者アンケート調査(常総運通事務所調べ)

効果②

地域経済の好循環 ～観光交流の促進～

○圏央道(神崎IC～大栄JCT間)の開通により、「つくばエリア～千葉ベイエリア～南房総エリア」など人気の観光・レジャー施設間の移動ルートの選択性が広がり、新たな観光需要の喚起が期待されます。

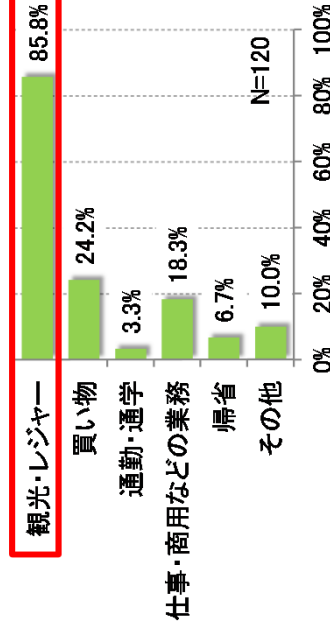
■主要観光地間の移動ルート



■ 圏央道等の沿線にお住まいの方の声

■ 神崎IC～大栄JCT開通後、どのような目的で圏央道を利用する機会が増えそうか？

・「観光・レジャー」目的で圏央道を利用する機会が増えそうとの回答が多数(85.8%)



■ ご意見(想定される利用、メリット等)

- ・首都高の混雑が予想される時は、迂回して東京テイスニーランドへ行ける。
(茨城県石岡市 40代 男性)
- ・成田空港への移動が便利になる。
(茨城県つくば市 30代 女性)
- ・房総半島方面への旅行の機会が増えそう。
(茨城県阿見町 40代 男性)
- ・阿見のアウトレットへ行きやすくなる。
(千葉県旭町 40代 男性)

出典：平成26年11月28日(金)～12月2日(火) Webアンケート調査結果

圏央道開通区間概要

● 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、首都圏の道路交通の円滑化、沿線都市間の連絡強化等を目的とした都心から半径およそ40～60kmの位置に計画されている総延長約300kmの環状の自動車専用道路です。現在までに約220kmが開通しています。

● 今回開通区間の概要

路線名：一般国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

○開通区間：神崎IC（千葉県香取郡神崎町松崎）～大栄JCT（千葉県成田市吉岡）

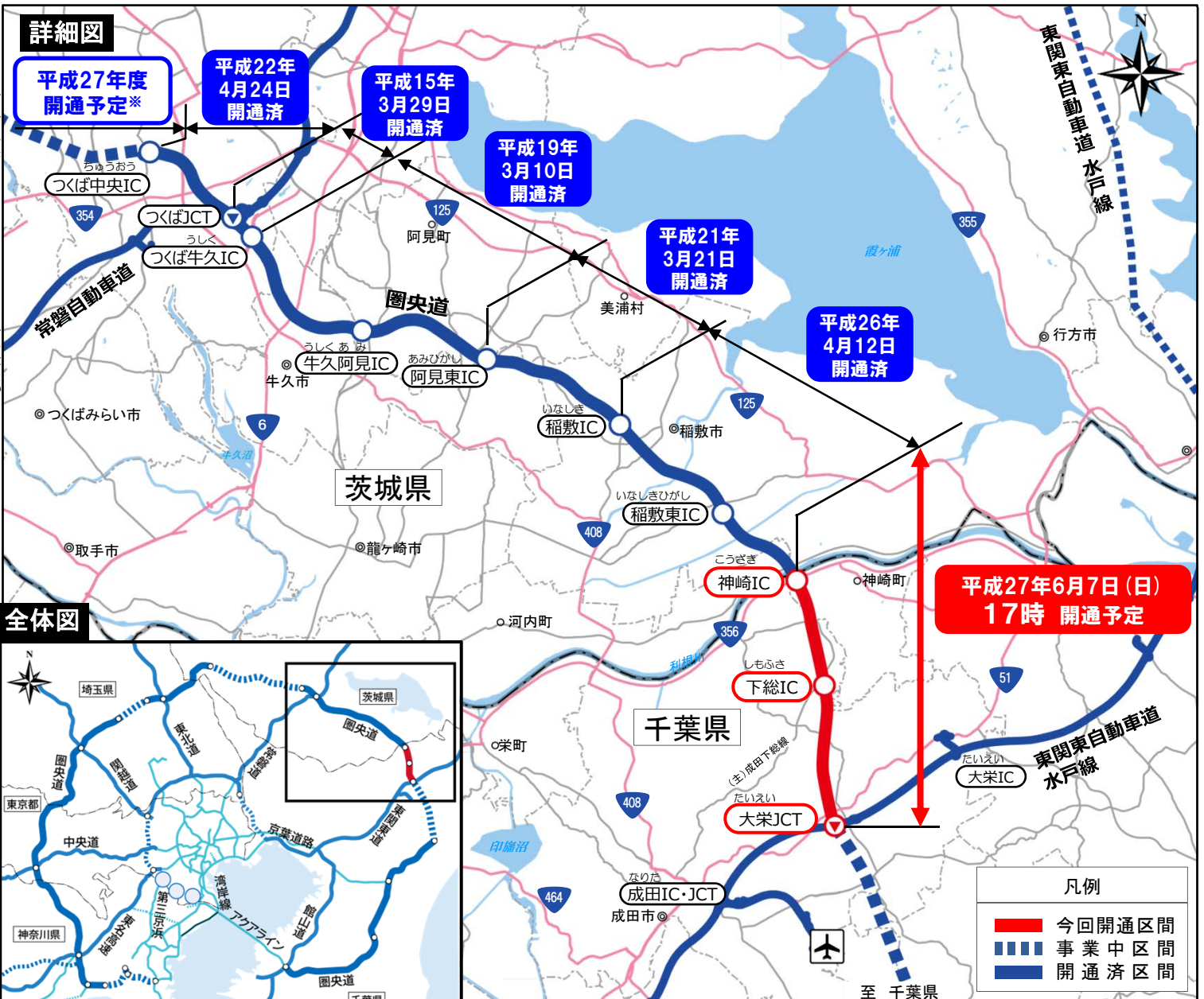
○開通日：平成27年6月7日（日）17時

○延長：9.7km

○車線数：暫定2車線

○開通IC（アクセス道路）：下総IC（(主)成田下総線）

今回開通区間の位置図

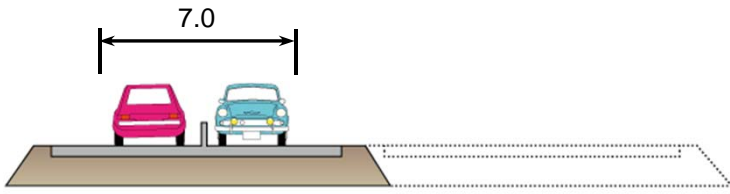


※土地収用法に基づく手続きによる用地取得等が速やかに完了する場合

■今回開通区間の標準断面図

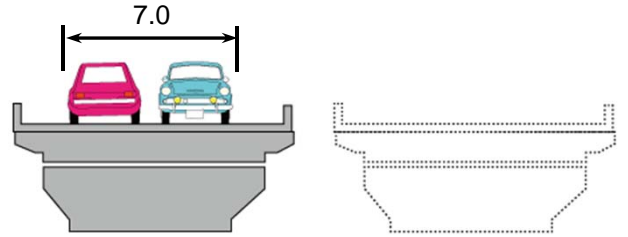
土工区間(盛土部)

暫定2車線



橋梁区間

暫定2車線



(単位:m)

■今回開通区間の状況

